

吉田コミュニティだより

令和7年度

10月号

発行：吉田地区地域コミュニティ運営協議会事務局

0954-43-9380

吉田巨大壁画完成

～吉田の小、中学生、大人たちみんなで描きました



令和7年9月22日（月）から9月27日（土）まで、「吉田巨大壁画プロジェクトウィーク」として、吉田公民館前の石垣に巨大壁画を、佐賀市生まれの世界中でご活躍中のミヤザキケンスケさんに描いていただき、見事完成しました。

この壁画の目的はふたつあり、ひとつは「地域ぐるみで子育ての里づくり」の推進と、もうひとつは「見る人がハッピー・元気になれる絵にする」ということでした。制作の取り組みとしては、吉田の地域を挙げて作り上げていくために区長、PTAを含む小、中学校関係者、コミュニティの青少年育成部会員、市職員サポーターをメンバーとする実行委員会を結成しました。大人たちは、壁面の汚れ落とし、花火を描いたアルミプレートの取り付けなど、大活躍でした。真打は、吉田の小、中学校の児童生徒の皆さんでした。これこそが「吉田」であるというものをヒアリングでミヤザキさんに教えてくれて、それが絵のヒントになりました。また、公民館の3階で、全員が2日に分かれて30枚のアルミプレートに夏まつりをイメージした花火を描きました。なかなか芸術的で「ゴッホ」や「モネ」が、覚醒したとか。

27日は完成セレモニーとして、棧会長が完成宣言を行い、ミヤザキさんから壁画の説明などを行っていただきました。また、吉小6年の小野廉陽さん、吉中3年の吉原愛花さん、園田莉子さん、土田英聖さんから作画作業や完成壁画の感想などを発表していただきました。

締めくくりは、吉田の壁画と地域ぐるみでの子育てパネルディスカッションです。コーディネーターに中林正太さん、パネラーにミヤザキケンスケさん、吉小植松校長、吉中土岐校長、白水PTA会長、棧会長が、登壇して壁画の印象やこれからの子育てについて、大変有意義な話し合いをしていただきました。

これからは、この壁画をポストカードにして風船で飛ばして、届いたところの子どもたちとの交流を図ったり、世界中に点在するミヤザキさんの壁画のある地域との国際交流を検討していきます。なお、この事業は、佐賀県のさが未来アシスト事業費補助金を活用しました。



完成までのプロセス

7月23日の実行委員会と9月7日の地域づくり部会（白濱幸広部会長）による、洗浄作業



9月22日の吉田小学校・中学校での「これぞ吉田」のヒアリングの様子。予想できない「友情」などもワードも出ました。しっかり描き込まれています



9月23日の自由参加の書き込みの様子と24日と25日の小中学生がいったようになったグループでアルミプレートに花火を描いている様子



9月26日の花火の描かれたアルミプレートの貼り付けと27日のパネルディスカッションの様子。それぞれの思い入れを知ることができました。

健康講座「身体に良い食事を考えよう」をテーマに昼、夜、2回開催！

健康福祉部会（峰正己部会長）では、今年も野中醫院の田邊院長をお招きして下記日程で健康講座を開催いたします。健康のためいつもの食事にひと工夫を考えてみる機会としてぜひご参加ください。昼の部、夜の部どちらも同じ内容となります。ご都合のよい日時を選んで自由にご参加ください。

昼の部 10月30日（木） 午後2時から 吉田公民館1階会議室

夜の部 11月17日（月） 午後7時から 吉田公民館1階会議室 参加無料、お問い合わせどうぞ。

吉田健康マージャン倶楽部の第1回大会の結果！

昨年9月に発足した倶楽部の第1回大会の優勝者として中島初子さんが栄冠に輝きました。中島さんから次の優勝コメントをいただきました。「昨年からマージャンを始めました。ルールもまったく知りませんでしたが、丸田さんたちのご指導で今では楽しくおしゃべりしながら、毎週火曜日に参加させていただいています。今回の優勝は本当にツキのみで素人の私でも勝つことができるというのもマージャンの面白いところかなって思います。」と謙遜されていますが、圧勝でした。

